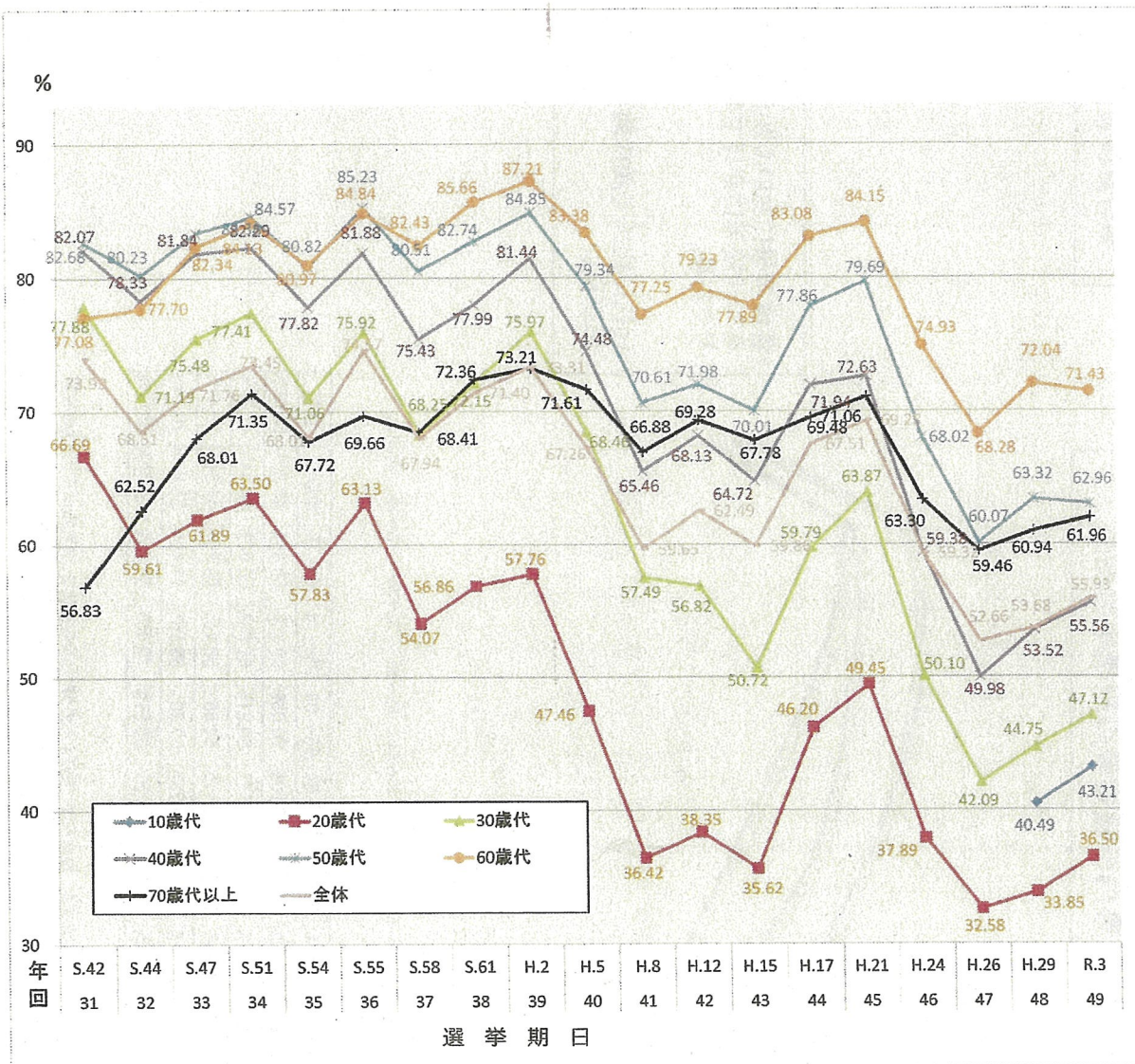


衆議院議員総選挙における年代別投票率(抽出)の推移



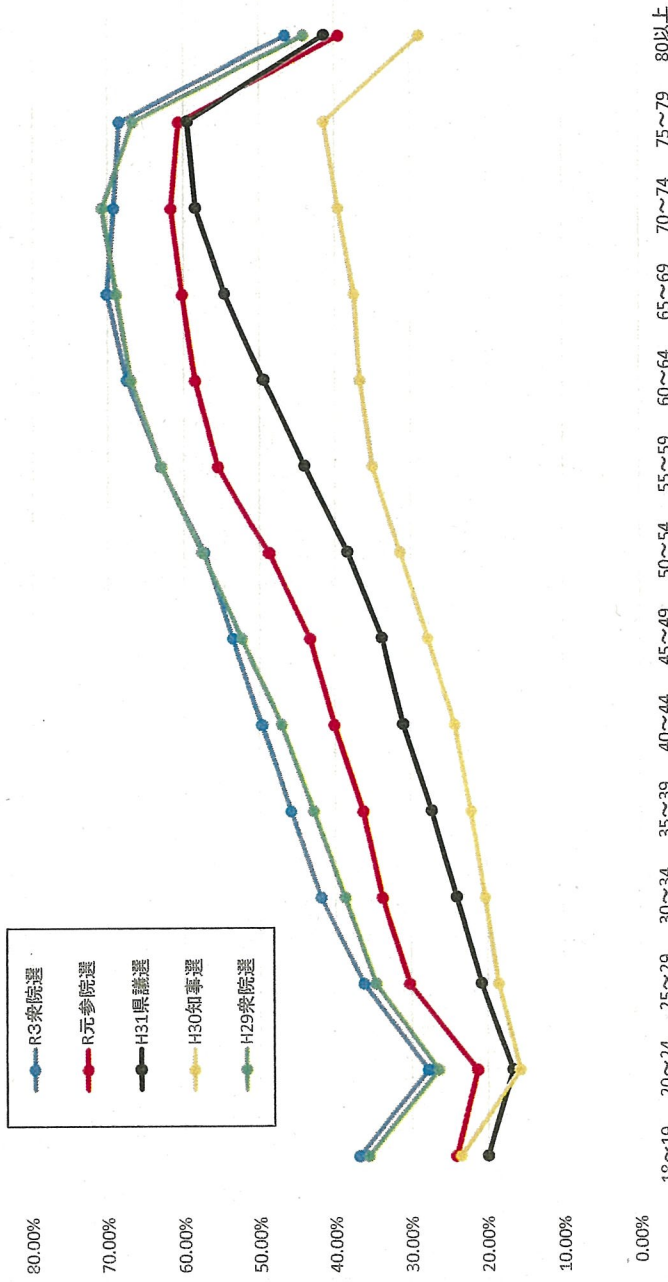
(%)

出典:総務省HP

- ・全体的に低下傾向にあるがここ2回の選挙では、回復傾向が見られる。
- ・若年層の投票率が特に低く、20代・10代・30代の順番で低くなっている。

# 県内各種選挙の投票率の結果

## 参考資料②



・各種選挙において20代前半から70代後半にかけて右肩上がりである。  
 ・10代に比べて20代前半の投票率が低い。

	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80以上	全体
R3衆院選	36.92%	27.79%	36.27%	41.91%	45.85%	49.68%	53.48%	57.32%	62.99%	67.50%	70.08%	69.20%	68.46%	46.50%	56.09%
R元参院選	24.28%	21.49%	30.35%	33.82%	36.34%	40.13%	43.35%	48.81%	55.56%	58.54%	60.21%	61.68%	60.68%	39.44%	45.31%
H31県議選	20.01%	16.74%	20.81%	24.05%	27.30%	31.02%	33.83%	38.35%	44.07%	49.47%	54.65%	58.46%	59.50%	41.34%	38.40%
H30知事選	23.72%	15.86%	18.66%	20.39%	22.23%	24.30%	27.82%	31.47%	35.11%	36.73%	37.50%	39.55%	41.46%	28.80%	29.34%
H29衆院選	35.72%	26.44%	34.68%	38.68%	42.82%	47.11%	52.26%	57.60%	62.97%	66.98%	68.91%	70.68%	66.74%	44.06%	53.08%

※1 R3衆院選 丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、三豊市、三木町、綾川町、琴平町、多度津町、及びまんのう町は全投票区を、高松市は平均的な5投票区を、それ以外の市町については平均的な2投票区を抽出して算出している。全体の値は県全体(全投票所・全年齢)の投票率である。

※2 H31県議選 年齢別の値は、各市町平均的な2投票区を抽出して算出している。全体の値は県全体(全投票所・全年齢)の投票率である。

# アンケート集計結果(選挙啓発出前授業の際にアンケートを実施)

参考資料③

対象者:高校 回答者1593名  
大学 回答者235名

## 1. あなたは、次の選挙で、投票に行こうと思いますか？

### 高校

	選択肢	回答数	割合
ア	必ず行く	330	20.75
イ	行くつもり	957	60.19
ウ	どちらともいえない	264	16.60
エ	行かない	39	2.45
		合計	1590 100.0

無回答3名

### 大学

	選択肢	回答数	割合
ア	必ず行く	65	28.8
イ	行くつもり	101	44.7
ウ	どちらともいえない	49	21.7
エ	行かない	11	4.9
		合計	226 100.0

無回答9名

## 2. 「必ず行く」「行くつもり」と答えた方に伺います。その理由は何ですか？(複数回答可)

### 高校

	選択肢	回答数	割合
ア	投票をするのは国民の義務だから	429	19.61
イ	政治をよくするためには、投票することが大事だから	607	27.74
ウ	選挙に行ったほうがなんとなくいいと思うから	378	17.28
エ	若い人の声を政治に届けたいから	447	20.43
オ	支持する政党があるから、または当選させたい候補者がいるから	40	1.83
カ	今回の授業で投票に行くように言われたから	73	3.34
キ	権利を行使してみたいと思っているから	183	8.36
ク	その他	31	1.42
		合計	2188 100.0

#### その他(記述)

- ・若年層向けの政策実現をしてほしいから
- ・親に言われて、家族が行くから
- ・選挙が自分たちの生活を左右するから。
- ・実際にしてみたい
- ・自分が行かないと子どもに教えられない
- ・無投票でも行くことに意味があるから

### 大学

	選択肢	回答数	割合
ア	投票をするのは国民の義務だから	76	23.7
イ	政治をよくするためには、投票することが大事だから	91	28.3
ウ	選挙に行ったほうがなんとなくいいと思うから	45	14.0
エ	若い人の声を政治に届けたいから	51	15.9
オ	支持する政党があるから、または当選させたい候補者がいるから	8	2.5
カ	今回の授業で投票に行くように言われたから	8	2.5
キ	権利を行使してみたいと思っているから	40	12.5
ク	その他	2	0.6
		合計	321 100.0

#### その他(記述)

- ・政治に興味を持つようになったから
- ・1番最初に行くのにわくわくしたから

3. 「エ 行かない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか？  
次の中からあなたの考えに近いものから選んでください(複数回答可)。

高校

選択肢	回答数	割合
ア 面倒くさいから	14	27.45
イ 選挙・政治にあまり関心がないから	13	25.49
ウ 私一人が投票しなくても同じだから	1	1.96
エ 選挙によって政治は良くなると思うから	2	3.92
オ 今の政治を変える必要がないと思うから	1	1.96
カ 投票しないことも政治に対する意思表示だと考えているから	1	1.96
キ どの政党や候補者に投票すべきかわからないから	1	1.96
ク 選挙結果がどのような影響をもたらすかわからないから	1	1.96
ケ 自分のように政治がわからない者は投票しない方がいいと思うから	6	11.76
コ その他	11	21.57
合計	51	100.0

※「行かない」と答えた回答者は39名だが、それ以外の選択肢を選んだ者からも回答があり、計51名の回答があった。

その他(記述)

- ・選挙権がないから
- ・少子高齢化が進み、若者が高齢者より少ないから無駄だから
- ・投票したい政党や候補者がいない
- ・自分一人が行っても若者の皆が行かないと何も変わらないから
- ・ネットであればする

大学

選択肢	回答数	割合
ア どの政党や候補者に投票すべきかわからないから	2	11.8
イ 今住んでいる市町で投票することができないから	7	41.2
ウ 選挙にあまり関心がないから	2	11.8
エ 面倒だから	3	17.6
オ 選挙結果がどのような影響をもたらすかわからないから	1	5.9
カ 私一人が投票してもしなくても世の中は変わらないと思うから	1	5.9
キ 自分のように政治のことがよくわからない者は投票しない方がいいと思うから	0	0.0
ク 今の政治を変える必要がないと思うから	0	0.0
ケ 選挙によって政治は良くなると思うから	1	5.9
コ その他	0	0.0
サ わからない	0	0.0
合計	17	100.0

その他(記述)

- ・予定が合わなかった
- ・投票される側に信頼をあまりおいていなかったから
- ・期日をはっきり把握していなかった

4. 若年層の投票率が低いことについてどう思われますか？

高校

選択肢	回答数	割合
ア よくない状態であり、何らかの対策を講じるべき	984	62.32
イ 投票率が低いことも有権者一人一人の選択の結果であり、仕方ない	418	26.47
ウ 特に問題だと思わない	67	4.24
エ わからない	110	6.97
合計	1579	100.0

無回答14名

大学

選択肢	回答数	割合
ア よくない状態であり、何らかの対策を講じるべきだ	154	65.8
イ 投票率が低いことも有権者一人一人の選択の結果であり、仕方ない	69	29.5
ウ 特に問題だとは思わない	7	3.0
エ わからない	4	1.7
合計	234	100.0

無回答1名

大学生にのみ向けた質問

5. あなたが18歳になってから今日までに、選挙(あなたが選挙権を有するものに限ります)はありましたか。

	選択肢	回答数	割合
ア	1回のみあった	49	21.8
イ	複数回(2回以上)あった	134	59.6
ウ	なかった	42	18.7
合計		225	100.0

無回答10名

6. 5の質問でア、イと答えた方への質問です。その(それらの)選挙で、あなたは投票に行きましたか?行きませんでしたか?

	選択肢	回答数	割合
ア	1回のみあった場合はその選挙、複数回あった場合はそれら全ての選挙で、投票に行かなかった	44	24.3
イ	複数回あった選挙のうち、投票に行った選挙もあるが、行かなかった選挙もある	62	34.3
ウ	1回のみあった場合はその選挙、複数回あった場合はそれら全ての選挙で、投票に行った	75	41.4
合計		181	100.0

無回答2名

7. 6の質問でイ、ウと答えた方への質問です。なぜ、投票に行ったのですか?次の中からあなたの考えに近いものを選んでください(複数回答可)。

	選択肢	回答数	割合
ア	投票をするのは国民の義務だから	57	18.8
イ	政治をよくするためには、投票することが大事だから	48	15.8
ウ	選挙に行ったほうがなんとなくいいと思ったから	48	15.8
エ	若い人の声を政治に届けたかったから	22	7.2
オ	支持する政党があったから、または当選させたい候補者がいたから	14	4.6
カ	学校の授業等で投票に行くように言われたから	20	6.6
キ	家族から投票に行くように言われたから	44	14.5
ク	権利を行使してみたいと思ったから	44	14.5
ケ	その他	7	2.3
合計		304	100.0

8. 6の質問でア、イと答えた方への質問です。なぜ、投票に行かなかったのですか?次の中からあなたの考えに近いものを選んでください(複数回答可)。

	選択肢	回答数	割合
ア	どの政党や候補者に投票すべきかわからなかったから	22	12.7
イ	今住んでいる市町で、投票することができなかったから	49	28.3
ウ	選挙にあまり関心がなかったから	25	14.5
エ	面倒だったから	26	15.0
オ	選挙結果がどのような影響をもたらすかわからなかったから	8	4.6
カ	私一人が投票してもしなくても世の中は変わらないと思ったから	12	6.9
キ	自分のように政治のことがよくわからない者は投票しない方がいいと思ったから	10	5.8
ク	今の政治を変える必要がないと思ったから	1	0.6
ケ	選挙によって政治は良くならないと思ったから	4	2.3
コ	その他	15	8.7
サ	わからない	1	0.6
合計		173	100.0

## 9. 自由記述

### 投票に関すること

#### (高校)

- ・投票に行こうと思った、勉強になった(多数)
- ・ネットで投票できればいいと思う(多数)
- ・被選挙人の魅力が薄い
- ・選挙を身近に感じることでできれば行く人が増えると思う
- ・適当に投票するならばしない方がまし
- ・受験生の時は行く気にならないかもしれないが、10代のうちに1度は行きたい
- ・行きたい人が行けばよい
- ・本当に困っていたら自ら行くのではないか

#### (大学)

- ・住民票を移すことが面倒なので社会人になってからでいいと思っている
- ・住民票を移さず住んでいる地域で投票したい
- ・今回の選挙講義を聞いて次の選挙は投票に行こうかなと考えた
- ・若者の投票率を少しでも上げるために選挙に参加したいと思う

### 授業に関すること

#### (高校)

- ・実際に投票体験ができてよかった(多数)
- ・模擬投票の際、名前を書き間違えたので本番は気を付ける
- ・楽しみながら学べた
- ・真剣に選挙に参加しようと思った
- ・投票が思っていたより簡単で驚いた

#### (大学)

- ・デモンストレーション、ディスカッションは具体的な内容でとても分かりやすいと思いました。中学生ならば、「高齢者の割合が多いから、候補者も高齢者を優先した公約を掲げる」といった実際の問題点などに踏み込むのもよいと思いました。
- ・模擬投票では具体的な公約が見えていたので、教育や医療などさまざまな面から候補者について考えることができた。また選挙を義務にするかについては他国の罰則と比較できたり、根本の民主主義についても考えることができた。
- ・しっかり選挙について改めて考えることができたし、問題点や改善策についてもグループで話し合うことが出来て良かったです。
- ・今までの選挙についての授業の中で一番面白いと思いました。
- ・グループ活動の中で学びが深まった感覚があった。小・中・高校生に向けた授業の様子も見たい。
- ・ゲームを通して互いの意見をすり合わせつつ自分の意見を主張することの重要さがわかった。
- ・投票率を上げるのは改めて難しいと感じた。政治がもっと身近なものになればと思う。
- ・マニフェストを作成するなど体験学習を取り入れることで投票する大切さや面白さがよくわかった。
- ・外部講師の方を招いた授業を行いたいと思った。

(公財) 明るい選挙推進協会が行った、第25回参議院議員通常選挙における若年層の意識調査(令和元年8月実施)の中で、「あなたは、7月21日(日)に行われた参議院選挙で、投票に行きましたか(期日前投票、不在者投票を含む)。」に対して、行かなかったと回答した方への質問。

投票に行かなかったのは、なぜですか。次の中からあなたの考えに近いものをいくつか選んでください。

	どの政党や候補者に投票すべきかわからなかったから	選挙結果がどのような影響をもたらさかわからなかったから	今住んでいる市区町村で、投票することができなかったから	私一人が投票してもしなくても世の中は変わらないと思ったから	自分のように政治のことがよくわからない者は投票しない方がいいと思ったから	今の政治を変える必要がないと思ったから
全体(1082)	③18.9%	5.2%	15.9%	15.3%	11.3%	2.8%
18歳(129)	①26.4%	4.7%	20.2%	14.0%	14.0%	2.3%
19歳(173)	19.1%	2.9%	③23.1%	12.1%	12.7%	2.3%
20歳(144)	13.9%	4.9%	③18.1%	13.2%	9.0%	2.1%
21歳(159)	11.9%	7.5%	③20.1%	14.5%	9.4%	0.6%
22歳(151)	③15.9%	3.3%	③15.9%	14.6%	5.3%	2.6%
23歳(163)	③20.2%	4.3%	7.4%	15.3%	13.5%	6.1%
24歳(163)	③25.8%	8.6%	7.4%	23.3%	14.7%	3.1%

	選挙によって政治は良くなれないと思ったから	選挙にあまり関心がなかったから	面倒だったから	その他	わからない
全体(1082)	12.3%	②28.5%	①29.8%	10.2%	12.7%
18歳(129)	8.5%	③22.5%	②25.6%	9.3%	11.6%
19歳(173)	11.0%	②26.0%	①26.6%	11.6%	8.7%
20歳(144)	14.6%	①29.2%	②28.5%	9.0%	11.8%
21歳(159)	7.5%	②26.4%	①33.3%	10.1%	13.8%
22歳(151)	11.3%	②23.2%	①29.8%	9.3%	17.2%
23歳(163)	12.9%	①34.4%	②24.5%	11.7%	12.9%
24歳(163)	19.6%	②36.2%	①39.3%	9.8%	12.9%

出典：(公財) 明るい選挙推進協会 HP

主権者教育等に関する調査の結果

(別紙)

平成29年度都道府県別選挙出前授業実施校数及び受講生数

	小学校		中学校		高校 (高専を含む)				大学 (短大含む)		特別支援学校		合計	
	学校数	受講生数	学校数	受講生数	学校数	受講生数	うち3年生 学校数	受講生数	学校数	受講生数	学校数	受講生数	学校数	受講生数
北海道	45	3,490	7	836	30	4,177	21	2,641	1	400	3	115	86	9,018
青森県	24	1,106	8	630	22	3,597	5	444	2	109	2	39	58	5,481
岩手県	8	434	7	618	26	3,947	12	894	1	3	3	71	45	5,073
宮城県	9	410	6	449	33	7,949	18	3,526	3	426	5	231	56	9,465
秋田県	0	0	1	89	24	3,762	14	1,798	0	0	0	0	25	3,851
山形県	2	134	1	29	26	3,946	10	1,081	3	240	7	244	39	4,593
福島県	5	331	5	478	47	8,769	12	1,744	1	100	5	127	63	9,805
茨城県	0	0	3	754	34	6,573	27	4,047	3	200	5	124	45	7,651
栃木県	3	120	2	490	26	8,825	17	3,685	2	100	7	442	40	9,977
群馬県	4	259	1	36	32	7,515	14	2,318	10	2,974	10	353	57	11,137
埼玉県	12	1,008	3	518	30	10,031	6	1,380	2	42	4	204	51	11,803
千葉県	36	3,572	19	3,418	58	17,701	33	8,306	2	190	16	745	131	25,626
東京都	96	7,607	66	17,754	73	22,546	33	7,641	4	321	21	1,724	260	49,952
神奈川県	90	7,715	36	5,979	46	14,137	22	5,871	2	480	8	369	182	28,680
新潟県	37	1,979	2	146	51	11,645	24	4,871	2	230	12	304	104	14,304
富山県	0	0	1	77	24	4,715	11	2,070	0	0	7	200	32	4,992
石川県	12	632	8	615	35	5,577	8	832	2	209	8	314	65	7,347
福井県	11	497	5	1,162	30	8,368	12	1,946	1	26	7	122	54	10,175
山梨県	8	325	3	315	7	1,879	3	540	0	0	0	0	18	2,519
長野県	5	419	5	968	18	3,673	12	1,846	2	80	7	221	37	5,361
岐阜県	8	688	6	227	31	6,248	20	3,334	1	250	6	210	52	7,623
静岡県	7	448	11	767	81	22,865	35	6,148	5	3,020	16	709	120	27,809
愛知県	83	6,541	21	2,874	69	17,616	24	5,546	7	747	9	542	189	28,320
三重県	0	0	1	330	12	3,005	8	1,283	1	500	1	14	15	3,849
滋賀県	3	265	1	53	8	1,393	0	0	0	0	2	100	14	1,811
京都府	11	522	15	1,911	24	5,260	5	1,250	6	492	2	130	58	8,315
大阪府	34	1,608	7	845	53	16,419	28	7,137	2	550	6	329	102	19,751
兵庫県	9	692	8	2,438	75	20,527	32	6,846	2	114	16	659	110	24,430
奈良県	3	195	3	578	14	5,396	7	1,756	0	0	0	0	20	6,169
和歌山県	5	372	1	120	18	3,474	7	901	0	0	2	65	26	4,031
鳥取県	1	9	0	0	23	3,789	5	476	2	260	5	75	31	4,133
島根県	0	0	0	0	9	1,565	5	937	1	90	1	9	11	1,664
岡山県	4	304	5	829	26	5,867	13	2,154	4	608	3	111	42	7,719
広島県	14	995	9	716	51	12,269	21	3,580	2	201	6	170	82	14,351
山口県	1	34	2	1,199	29	6,560	23	2,592	4	814	3	107	39	8,714
徳島県	1	22	4	526	20	4,655	4	925	1	40	2	36	28	5,279
香川県	2	138	2	330	11	2,195	3	822	3	235	4	137	22	3,035
愛媛県	4	470	7	2,575	45	21,479	40	8,581	4	410	1	11	61	24,945
高知県	12	476	7	507	30	5,644	20	1,772	2	265	3	142	54	6,934
福岡県	26	2,119	2	110	47	18,470	29	6,368	3	484	9	424	87	21,607
佐賀県	0	0	1	80	16	7,193	14	2,772	0	0	1	15	18	7,288
長崎県	2	113	13	3,056	43	17,155	24	3,453	2	280	0	0	60	20,604
熊本県	2	140	2	260	24	4,794	11	1,435	0	0	12	414	40	5,608
大分県	9	374	2	105	12	2,582	7	737	2	343	1	29	26	3,433
宮崎県	5	166	7	1,858	17	5,123	10	1,583	0	0	2	258	31	7,405
鹿児島県	13	567	10	1,399	35	9,689	19	3,817	0	0	10	466	68	12,121
沖縄県	2	200	0	0	1	400	0	0	0	0	0	0	3	600
合計	668	47,496	336	59,054	1,496	390,864	728	133,686	97	15,833	260	11,111	2,857	524,358

出典：総務省 HP「主権者教育等に関する調査の結果」